

「社会保障・税一体改革」をやめさせ、応能負担で社会保障の拡充を！

ほっかいどうの社会保障

2012年4月7日 北海道社会保障推進協議会 Tel:011-758-2648 FAX:758-4666

骨格提言を生かした障害者総合福祉法の制定を！

札幌市、旭川市、江別市など 地方議会の国への意見書広がる

民主党政権は、国会に問題だらけの障害者自立支援法を延命させる「障害者総合支援法案」を提出し、多くの方から怒りの声が上がっています。

昨年8月、民主党政権が障害者自立支援法違憲訴訟団と、自立支援法の廃止と新法制度などを含む「基本合意」によって、当事者も含めた障がい者制度改革推進会議・総合福祉部会で「骨格提言」をまとめました。法案は骨格提言を全く踏みにじるものです。

道内でも、障道協などの障害者団体などの提案で、「骨格提言」を生かした「障害者総合福祉法」を求める地方議会の国への意見書が採択されています。釧路市(昨年12月議会)に続いて、3月議会で10議会が採択しています(日本障害フォーラム・JDF ホームページより)。骨格提言を生かした障害者総合福祉法の制定を求める運動を広げましょう。

3月議会	
札幌市	積丹町
旭川市	七飯町
江別市	本別町
士別市	余市町
木古内町	長沼町
積丹町	猿払村
釧路市(11年12月議会)	

障害者自立支援法違憲訴訟の元原告家族も訴え

障道協が4月29日に学習会

「障害者総合支援法の課題と障害者自立支援法訴訟のこれから」

障道協は、標記の学習会も開催します。「総合支援法でどうなる私達の生活」をテーマに、あかしあ労働福祉センターの北村典幸さんの講演や、障害者自立支援訴訟元原告の川村和恵さん(旭川)や弁護団の西村武彦弁護士も報告します。13時半から、札幌教育文化会館で行います。是非、ご参加下さい。参加費は無料です。

精神障害者「運賃割引」実現へ一歩！

「標準運送約款」一部変更 パズコメ応募を

国土交通省は、精神障害者にもバスなどの公共交通機関の「運賃割引」が実施されるよう、「標準運送約款」の一部改正に向け、パブリックコメントの募集をしています。障害者のJRやバス、航空等の公共交通機関における全国統一の割引制度は、身体・知的障害者を対象としていますが、精神障害者は除外されています。道内でも「標準運送約款」を理由の一つに実現していない交通事業者や自治体もあります。全国の交通事業者サイドから「赤字が増えるから反対」という意見も送られてくるのが予想されています。是非応募下さい。

HP (<http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=155120909&Mode=0>)

募集期間は5月2日までです。送り先は国土交通省自動車局旅客課パブリックコメント担当あて
郵送) 東京都千代田区霞が関2-1-3 FAX) 03-5253-1636 電子メール) ryokaku@mlit.go.jp



『笑顔でくらしたい』 2012.4月号

好評発売中!

定期購読 1冊600円 (隔月発行)

目次から

- ◇特集 白石姉妹「孤独死」事件を考える
- ◇特集 命を守れない国保制度／冬の寒さの中で
- ◇どこに住んでいても必要な医療が受けられるように
- ◇介護職も利用者も家族もみな一緒に笑顔に!